



新しい学校づくり推進委員会だより



第1回推進委員会を開催しました 10月21日（火）19時～

学識経験者や保護者、地域、学校の代表者等で構成する「浮島中学校区新しい学校づくり推進委員会」の第1回の会を開催しました。本委員会は、令和6年11月の教育委員会定例会で決定した学校適正化の方針実現に向けて、関係者から意見を伺う懇話会として設置し、新しい学校の円滑な開校につなげることを目的としています。

第1回会議では、委員の委嘱・自己紹介の後、開校に向けた意見交換を行いました。

どのような事項について検討する必要があるのか、最終的に誰が決定するのかを確認しました。そして、「校名（通称）」「校歌」「校章」「制服」「PTA組織」などについて意見交換を行いました。

会議の議事録や当日資料は右の二次元コードからご覧ください。



校名・校歌・校章・制服・PTA組織について

【校名・校章について】

●事務局からの説明

- ・施設一体型の小中一貫校では、小学校と中学校を一体的なものとして管理運営することから、校名（正確には「通称」）を決める必要がある。

◇委員から出されたご意見等

- ・「浮島小中一貫学校」で良いのではないかと。「浮島」という地名は残したい。
- ・校章は使用する機会が減ってきている。既存のものをうまく使えと良い。
- ・「うきすいー」はかなり浸透しているが、校章とは異なる扱いとなるか。



浮島小校章



浮島中校章



うきすいー

【校歌について】

●事務局からの説明

- ・これまで開校している小中一貫学校では、統合前の校歌を用いる場合や新しく作成している場合など、学校によって様々である。

◇委員から出されたご意見等

- ・「浮島のうた」を校歌とするのはどうか。子供たちには浸透してきている。
- ・開校までにはまだ準備の期間があるので、開校時には子供たちが皆で歌えるように準備を進めたい。



【制服について】

●事務局からの説明

- ・開校に伴い、小学校の校服、中学校の制服のデザイン等について検討することができる。

◇委員から出されたご意見等

- ・校服は残したい。小学生に長ズボンが欲しい。ジェンダーレスに配慮したデザインや価格、購入のしやすさなどを検討できると良い。
- ・開校を待つことなく、制服の検討は、なるべく早く進めていきたい。



【PTA組織について】

●事務局からの説明

- ・小中一貫学校化を機会に、規約の見直しや行事の精選などを行い、持続可能なPTA組織となっていくよう検討することができる。

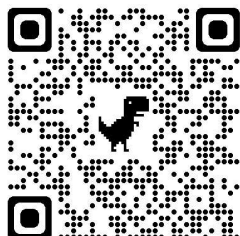
◇委員から出されたご意見等

- ・すでに、小・中学校それぞれの行事等はスリム化しているので、一本化した時に重複していることを削っていけば円滑に組織の改編等ができるだろう。
- ・子供や学校にとって必要な取組かどうかを考えて検討することが大事。

今後の推進委員会の予定について

次回以降は、上記の内容に加え、行事やカリキュラム、学校施設の改修等のスケジュールについても議題としながら、よりよい小中一貫学校になることを目指して意見交換を進めていきます。第2回会議の日時が決まりましたら、お知らせします。

会議資料や議事録などはホームページをご覧ください。



発行

令和7年12月発行

沼津市教育委員会 教育企画課

沼津市御幸町16-1

電話：055-934-4821

FAX：055-931-8977

E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp